



2024年4月15日

各 位

JD.com 京東日本株式会社との業務委任契約締結に関するお知らせ

当社は、当社子会社である株式会社フィフティワン（以下、「51社」と言います）、京東グループの JD.com 京東日本株式会社と業務委任契約を締結し、協業の第一弾として、日本国内の物流事業における委任契約を受任することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 委任契約の背景

現在、当社子会社である 51 社は、国内大手物流事業者と連携を図りながら、安定的な利益創出と豊富な業務実績に基づくサービスクオリティの向上を目指し尽力しております。物流産業における構造的な課題として、「（１）インフレーションに伴う燃料代の高騰」、「（２）優秀なドライバーの確保」、の二点があげられ、コストマネジメントを適正化させながら将来の幹部を育成することが喫緊の課題となっております。

通常、物流産業においては、大規模な事務所移転や大手物流事業者との連携から継続的な案件発掘・受注を目指すことが一般的なモデルとされておりますが、元来、大手通販業者等のエンドユーザーと直接契約を行い独占的な受注が確保できれば、安定的な利益創出が実現し、将来の人材育成に注力することができます。

当社グループの人的リソースを駆使し、大手通販事業者等からの継続的な独占的な業務委託を頂けないか 営業活動を推進してございましたところ、当社役員・社員からのコネクションの中で、JD.com 京東日本株式会社が日本国内の物流事業者との連携を検討していたことから、両社協議をした結果、この度、正式に 51 社と JD.com 業務委任契約を推進することとなりました。

2. JD.com 京東日本株式会社からの委任契約により期待される当社グループへの貢献

京東グループの本社の京東集団は、1兆元規模の売上、約5.8億人のユーザー数を誇ります。京東本社は日本市場にも積極的に参入をしており、京東グループで扱われている商品5万点程度をポップアップストアで販売する等、物流における具体需要が存在しております。

JD.com 京東日本株式会社と 51 社との間で締結された業務委任契約に基づき、JD.com 京東日本株式会社は 51 社に物流業務を委託することで、京東グループが日本市場において抱える物流課題を解決し、関係各社の収益貢献を目指します。

具体的には、

- （１）51 社が JD.com 京東日本株式会社より業務委任を受け、JD.com 京東日本株式会社の物流支援を行う（効果：51 社の売上増加）
- （２）51 社の人的リソース（ドライバー等）を JD.com 京東日本株式会社に拠出することで、51 社の人的資源が最適化される（効果：51 社のコスト低減）

3. 業務委任契約の開始時期と今後について

当該契約の業務は、2024年6月より開始予定です。

取引形態としては、京東グループの物流窓口となる JD.com 京東日本株式会社と当社子会社 51 社
の間で戦略的な連携を図りながら、51 社が JD.com 京東日本株式会社の実務をサポートする形式で
スタートすることとなります。

以上